

令和元年度第2回理事会・令和元年度第1回評議員会 議決

平成30年度
事業報告書

平成30年4月1日から
平成31年3月31日まで

公益財団法人 堺市勤労者福祉サービスセンター

事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

I 法人の概況

1. 設立年月日等

昭和63年10月1日

平成24年4月1日（公益財団法人へ移行）

2. 定款に定める目的

この法人は、堺市内における中小企業に勤務する勤労者等に対し、総合的な福祉事業を行うことにより、勤労者の福祉の向上を図るとともに、あわせて地域企業の振興及び地域社会の発展に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) 中小企業勤労者等の福利厚生事業
- (2) 勤労者等のための施設の管理運営事業
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

4. 所轄官庁に関する事項

大阪府総務部法務課

5. 主たる事務所

主たる事務所所在地	堺市堺区田出井町2番1号 堺市立勤労者総合福祉センター内
事務局長	松田 有弘
電話番号	072-221-6700

6. 基本財産

(金額単位：千円)

出捐者等	金額	比率
堺市	30,000	50.01%
堺商工会議所	2,000	3.33%
その他	27,990	46.66%
合計額	59,990	100.00%

7. 役員等に関する事項

【理事】5名以上10名以内

(平成31年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
理事長	堀畑 好秀	堺商工会議所 副会頭	非常勤
副理事長	鎌倉 幸信	公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 副理事長	常勤
常務理事	松田 有弘	公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 事務局長	常勤
理事	岩崎 功一	一般財団法人大阪労働協会 理事	非常勤
理事	櫻井 秀一	全労済 大阪推進本部 事務局長	非常勤
理事	篠川 秀樹	太陽パーツ株式会社 取締役	非常勤
理事	砂田 千秋	株式会社CLC 代表取締役	非常勤
理事	宮下 鉦二	社会福祉法人野田福祉会 副理事長	非常勤
理事	宮地 達也	ニワダニネットワークシステム株式会社 エリアマーケティング部 課長	非常勤
理事	山道 崇之	大阪労連 堺労働組合総連合 議長	非常勤

【監事】2名以内

(平成31年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
監事	林 大司	林公認会計士事務所 公認会計士	非常勤
監事	小林 伸行	近畿労働金庫 堺支店 支店長	非常勤

【評議員】5名以上10名以内

(平成31年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
評議員	奥中 淑子	株式会社マスター 専務取締役	非常勤
評議員	柏 良治	株式会社サンボウ 取締役営業部長	非常勤
評議員	菊地 栄男	大阪府民共済生活協同組合 理事	非常勤
評議員	隈元 英輔	堺経営者協会 専務理事	非常勤
評議員	小西 克治	株式会社小西製作所 代表取締役	非常勤
評議員	勢口 俊彦	株式会社大阪教育研究所 経理課長	非常勤
評議員	野口 徹	堺商工会議所 専務理事	非常勤
評議員	花野 健治	堺市 産業振興局長	非常勤
評議員	村上 朋弘	連合大阪 堺地区協議会 副議長	非常勤
評議員	米澤 邦明	株式会社はり源 代表取締役	非常勤

【顧問】1名

(平成31年3月31日現在)

役職	氏名	所属団体及び役職名	常勤・非常勤の別
顧問	一瀬 幹雄	前 公益財団法人堺市勤労者福祉サービスセンター 副理事長	非常勤

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

当サービスセンターは、昭和 63 年 10 月の設立以来、これまで市内中小企業に勤務する勤労者等に総合的な福祉事業を提供することで勤労者の福祉の向上を図るとともに、地域企業の振興及び地域社会の発展に寄与するべく各種の事業を展開してまいりました。

平成 30 年度の事業運営にあたっては、会員ニーズを的確に把握し満足度の高いサービスを提供するため、事業主及び会員を対象にアンケート調査を行うとともに、会員に対する感謝の意を込めて、設立 30 周年記念事業を実施しました。さらに、新しい取組として信用調査会社から堺市内の企業情報を入手し、これを活用したテレマーケティング業務を外部に委託することで、会員の勧誘活動において 8 事業所、会員数 160 人の新規加入につなげることができました。

堺市からの補助金に依存しない財務体質の確立と恒常的な経営の改善・向上を図り、安定した事業の展開とサービスの提供を行うため、平成 30 年度においても引き続き会員数の拡大を最重点課題に位置づけた取り組みを進めてきた結果、年度末時点における会員数が前年度に対して 424 人増の 16,204 人に増加いたしました。

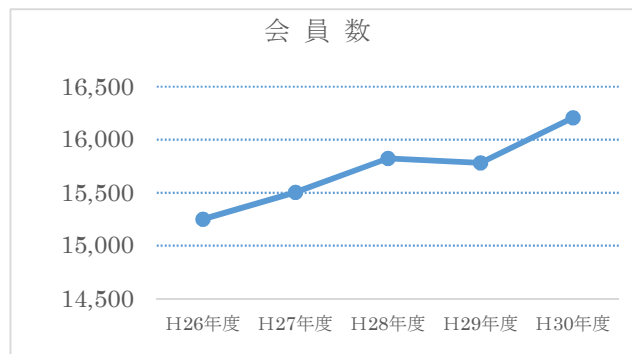
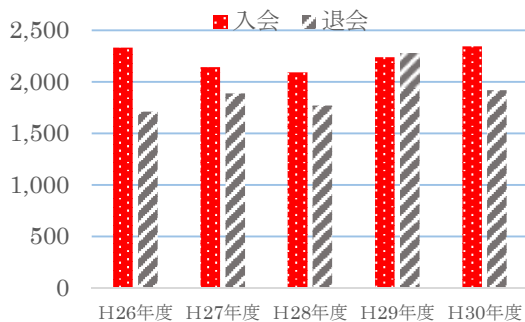
また、指定管理者として堺市立勤労者総合福祉センター（サンスクエア堺）の運営については、利用者の安全性の確保及び利便性の向上に施設の改修工事に取り組むことで、区分稼働率を前年度に対して 1.1%増の 50.7%に引き上げることができできました。（P. 15 参照）

2. 会員の状況

区 分	平成 30 年度末	平成 29 年度末	前年度末比較増減
会 員 数	16,204 人	15,780 人	424 人
事業所数	1,514 事業所	1,496 事業所	18 事業所

【過去 5 年間の会員数の推移】

	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
入会者数	2,332 人	2,141 人	2,088 人	2,237 人	2,343 人
退会者数	1,711 人	1,887 人	1,770 人	2,278 人	1,919 人
増減	621 人	254 人	318 人	△41 人	424 人
年度末会員数	15,249 人	15,503 人	15,821 人	15,780 人	16,204 人
年度末事業所数	1,463 事業所	1,489 事業所	1,497 事業所	1,496 事業所	1,514 事業所



Ⅲ 中小企業勤労者等の福利厚生事業

- 公益目的事業 (公1：堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業)
 収益事業 (収1：広告・物品あつ旋)
 その他事業 (他1：祝金給付事業及び周年記念事業)

堺市内の中小企業に勤務する勤労者に対し、中小企業が単独では実施しがたい福利厚生事業を行うことにより、勤労者福祉の向上を図るとともに、あわせて地域の企業振興及び地域社会の発展に寄与した。

1. 広報事業（公1）

未加入事業所に対して法人の設立趣旨及び事業内容等について広報活動をおこない、加入促進を図った。会員にはガイドブック、ニュース（会報誌）、ホームページ等をつうじてサービス内容や会員企業の情報を発信するとともに、会員相互の交流と情報交換の場を提供した。

(1) 情報提供

取組	内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
SCKガイド	事業内容及び利用方法等を記載した冊子を全会員に配布（4月）	19,000部	18,000部
SCKニュース	イベント等の主催事業、チケットあつ旋などを中心に掲載した会報誌を全会員に配布（10回）	年間 170,700部	年間 167,300部
ホームページ	事業内容・最新情報の掲載、事業周知	118,926アクセス	98,837アクセス
メルマガ配信	メルマガ登録者に配信	210人	256人
LINE@	お友達登録者に配信	1,522人	479人

(2) 加入促進関係

内 容	時 期
会員拡大推進員による会員勧誘活動	通 年
未加入事業所紹介者への報奨金支給制度	通 年
未加入事業所へのダイレクトメールの送付	随 時
会員拡大キャンペーン	9～11月
サンスクエア講座、サンスクエア堺等でのイベント時のチラシ配布	随 時
関係機関との連携（チラシ封入、メルマガ配信等）	随 時
「南海バス」後面ボディ広告（5台）	通 年
「阪堺電車」（1台）ボディ広告	通 年
「堺まつり」バリカ広告（1個）	10月
「堺ブレイザーズ」主催試合 会場内垂れ幕	12月
「堺商工会議所報」広告掲載	通 年
地域新聞等へ広告掲載	随 時
大阪府電気工事工業組合堺支部、青年部HPにバナー掲載	通 年
ハローワーク堺にリーフレット・チラシの配架	通 年
堺市産業振興センター「情報コーナー」にポスター掲示、リーフレット・チラシの配架	通 年
事業所・会員アンケート回答事業所へのフォロー訪問	3月

2. 慶弔給付事業（公1・他1）

会員のライフステージに応じて、各種祝金、弔慰金、見舞金及び加入年数に応じた永年在会慰労金等を支給した。

給付の種類	内 容	給付額	平成 30 年度	平成 29 年度
結婚祝金	本人	20,000 円	226 件	237 件
結婚記念祝金	25 年	10,000 円	90 件	102 件
	50 年	10,000 円	14 件	15 件
出産祝金	会員の子が生まれたとき	10,000 円	332 件	376 件
入学祝金	小学校	10,000 円	442 件	453 件
	中学校	10,000 円	526 件	479 件
還暦祝金	本人	5,000 円	243 件	230 件
入院見舞金	10 日～29 日	10,000 円	100 件	127 件
	30 日～49 日	30,000 円	23 件	25 件
	50 日～	50,000 円	35 件	30 件
障害見舞金	1～3 級	90,000 円	3 件	15 件
	4～6 級	45,000 円	1 件	5 件
死亡弔慰金	本人	70,000 円	33 件	15 件
	配偶者	30,000 円	24 件	10 件
	実父母	10,000 円	277 件	259 件
	子	30,000 円	6 件	7 件
永年在会慰労金	5 年	5,000 円	800 件	901 件
	10 年	5,000 円	620 件	541 件
	20 年	10,000 円	156 件	245 件
	30 年	10,000 円	122 件	—
合 計			4,073 件	4,072 件

3. 生活安定事業（公1）

会員とその家族に対して在職中の生活安定を図るため、全労済の各種共済制度、全福ネット入院保険のあっ旋及び無料法律相談を行った。

内 容		時 期	平成 30 年度	平成 29 年度
全労済	「こくみん共済」契約件数	通 年	79 件	108 件
	「マイカー共済」契約件数		81 件	82 件
「全福ネット入院保険」契約件数		通 年	25 件	18 件
顧問弁護士による無料法律相談件数		通 年	13 件	12 件
合 計			198 件	220 件

4. 健康管理事業（公1）

健康の維持・増進を図るため、定期健康診断、人間ドック等の受診に対し補助を行った。また、会員の健康増進を図るため、会員制スポーツクラブへ法人加入し会員価格での施設利用券の販売を行うとともに、健康ウォーキング・健康セミナーを実施した。

内 容	開催日	平成 30 年度	平成 29 年度
定期健康診断補助【事業所対象】	通年	7,054 人	7,849 人
人間ドック・定期健康診断補助【個人対象】		736 人	643 人
健康ウォーキング	5/12	35 人	43 人
	11/4	34 人	(1 回)
健康セミナー（チケット制）【おおきに・31 人】	1/21	29 人	43 人
スポーツクラブ法人会員（5 クラブ）	通年	16,239 人	16,686 人
合 計		24,127 人	25,264 人

(注)【おおきに】おおきに Net 事業。

5. 余暇活動事業（公1）

余暇活動の充実を図るため、レクリエーション事業の実施、推奨旅行事業や宿泊施設等の利用補助を行った。また、会員証提示で割引利用できる提携施設を拡充した。

(1) 主催事業

おおきに Net 事業等の共同開催事業を増やし、事業メニューの拡充を図った。

内 容	開催日	平成 30 年度	平成 29 年度
第 28 回軟式野球大会	4/22・5/13	8 チーム (114 人)	9 チーム (110 人)
海釣り大会【おおきに・140 人】	6/10	55 人	50 人
ビジネスマナー&メンタルヘルスセミナー 【おおきに・20 人】	6/13	16 人	16 人
モダン盆栽「苔テラリウム」【おおきに・30 人】	6/24	8 人	—
夏休み親子料理教室【おおきに・36 人】	7/21	30 人	34 人
岡田浦 地引網体験&海鮮バーベキュー 【おおきに・149 人】	7/22	45 人	—
5 5 1 H O R A I 親子豚まん手作り体験&ランチ	9/1	75 人	78 人
B L U E マックスで行く太刀魚釣り	10/13	25 人	大会 42 人
モダン盆栽「寄せ植え教室」【おおきに・18 名】	12/2	5 人	—
クリスマスパン教室【おおきに・11 人】	12/15	7 人	—
日本茶を気軽に楽しむワークショップ 【おおきに・10 人】	1/26	5 人	—
5 市 SC 共催ボウリング大会（個人戦） 【おおきに・135 人】	2/8	39 人	51 人
ECO・ECO フリーマーケット in サンスクエアフェスティバル ・喫茶 3 ブースに障がい者団体を招待	3/3	16 ブース 3 ブース (48 人)	14 ブース 3 ブース (51 人)

内 容	開催日	平成 30 年度	平成 29 年度
決算書と財務諸表の分析セミナー【おおきに・33 人】 ・ 宅地建物取引士の魅力紹介セミナー ・ 簿記検定・ビジネス会計検定の魅力紹介セミナー	3/29・3/31 4/5	5 人	3 人
その他			679 人
合 計		477 人 (14 事業)	1,114 人 (20 事業)

(注) 【おおきに】は、おおきに Net 事業。

(2) チケット方式事業

内 容	開催日	平成 30 年度	平成 29 年度
ジェフグルメカード	SCK グルメフェア 年間	2,068 人	1,552 人
ビアガーデンチケット	ハイアットリージェンシー大阪	6/22～9/17	206 人
	スターゲイトホテル 関西エアポート	6/1～9/16	159 人
	マリオット都ホテル大阪	7/2～8/31	397 人
	ホテル・アゴーラリージェンシー堺	6/1～9/29	500 人
水都大阪満喫チケット	【おおきに】 7/3～3/21	84 人	100 人
ほの字の里「ほのぼの湯セット」チケット 【おおきに】	7/3～10/31	85 人	75 人
ランチバイキングチケット 【おおきに】	ザ・リッツカールトン大阪「スプレッティド」	11/1～3/31	192 人
	大阪新阪急ホテル「オリンピア」	11/1～3/31	702 人
	ホテルニューオータニ大阪 「SATSUKI」	11/3～3/31	204 人
合 計		4,597 人	4,279 人

(注) 【おおきに】は、おおきに Net 事業。

※はリーガロイヤルホテル大阪「リモネ」。

(3) 推奨旅行事業

内 容	開催日	参加人数
<日帰りバスツアー>		
京都インスタ映えスポット巡り&ホテルランチバイキング	8/5	9 人
現代アートの島「直島」自由散策ツアー	9/9	25 人
食欲の秋！三大牛食べ放題まんぷくツアー！ちょこっと観光	10/14	41 人
こんぴらさん初詣とことひら温泉「紅梅亭」オープンキッチンバイキング	1/14	23 人
いい蟹食べよう大作戦！	2/10	37 人
瀬戸内・綾部山梅林と牡蠣さんまツアー	3/10	20 人

＜宿泊プラン＞		
夏休みお子様も大人も笑顔大作戦！ はわい温泉千年亭	7/12～8/26	22人
冬の味覚 JRで行く山陰の名湯「三朝温泉」で蟹づくし旅	12/1～3/28	11人
合 計	8事業 188人 (H29年度：11事業 356人)	

(注) 【おおきに】は、おおきに Net 事業。

(4) 利用補助事業

内 容		開催日	平成 30 年度	平成 29 年度
TDR 特別利用券		通年	431人 (801人)	386人 (674人)
味めぐり	炭火焼鳥 杉の屋	7/10～8/31	51人	397人
	ジャドール なんば・心斎橋		55人	(3施設)
船釣りチケット	三邦丸	10/1～11/20	22人 (53)	22人 (31)
	太丸		22人 (39)	23人 (30)
合 計			581人	828人

(注) 味めぐりは、毎回、店舗・料理内容を変更して実施。(平成 30 年度は 2 店舗で実施)

(注) 括弧内は補助券の請求者数。

※は親子海釣り教室利用補助券。

(5) 施設利用補助 (宿泊補助)

＜SCK 宿泊補助＞

会員・家族あわせて年度内 10 泊まで

内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
＜旅行社、全国のホテル・旅館等と提携＞		
会員・・・1泊 2,000 円補助 (年度内 3 泊まで)	1,069 泊	1,278 泊
登録家族・・・1泊 1,000 円補助 (年度内 1 人 3 泊まで)	1,122 泊	1,143 泊
合 計	2,191 泊	2,421 泊

＜大阪労働協会宿泊補助＞

会員の同行が必須



内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
＜かんぽの宿、いこいの村、休暇村、契約 4 施設＞		
会員・・・1泊 1,500 円補助 (年度内 3 泊まで)	427 泊	393 泊
登録家族・・・1泊 1,000 円補助 (年度内 1 人 3 泊まで)	403 泊	361 泊
合 計	830 泊	754 泊

(6) 施設利用補助 (その他)


内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
ゴルフ場利用補助券 (プレー費補助 (2,000 円/回) 年度内 4 回まで)		
ゴルフ場 (14 施設)	679 枚	592 枚
SCK チケット (全会員に配布する施設利用補助券)		
映画館 (2 館)	2,974 枚	3,323 枚
レジャー施設 (11 施設)	7,049 枚	9,255 枚
スーパー銭湯・スパ (7 施設)	21,842 枚	23,073 枚
味覚狩り (5 施設)	504 枚	302 枚

プール（4施設）	8,329枚	9,302枚
チケットあつ旋		
USJフリーデイトパス	116枚	456枚
TOHOシネマズ	4,273枚	3,356枚
スポーツ観戦(プロ野球、Jリーグ、Vリーグ他)	935枚	1,086枚
コンサート・観劇	898枚	1,024枚
レジャー・文化施設	1,693枚	1,239枚
チケットぴあ（アフター5クラブ）取扱チケット	165枚	161枚
合 計	49,457枚	53,169枚


（7）提携施設の割引利用

<p>会員証提示による割引利用</p> <p>宿泊・旅行、冠婚葬祭、レジャー施設、風呂・リラクゼーション、スクール・学校・教室、グルメ、生活関連、住宅関連、オフィス関連 等</p>	 
--	---

（8）全福ネット 福利厚生事業

<p>（一社）全国中小企業勤労者福祉サービスセンター（略称：全福センター）が契約する宿泊施設やレジャー施設等で SCK 会員証に印刷の全福ロゴの提示及び協定施設割引券の提出による優待利用、近畿ブロック協議会主催ボウリング大会スコアランキング 等</p> <p>【平成 31 年 3 月現在：正会員 202 団体（会員数：約 123 万人）】</p>	
--	--

（9）大阪労働協会 福利厚生事業

<p>（一財）大阪労働協会が契約する宿泊施設やレジャー施設等の優待利用等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「おおきに Net」 大阪府下 22 の SC がスケールメリットを活かしたサービスを展開するために共通ロゴを作成し、ロゴの提示で労働協会提携施設及び各 SC 提携施設の一部を共同利用 ・宿泊補助 1泊につき会員 1,500 円、家族 1,000 円 年度内 1 人 3 泊まで ・TDR（東京ディズニーリゾート） 法人向けサービスの適用及びコーポレートプログラム利用券（500 円分×4 枚）の配布 ・百貨店（高島屋、近鉄百貨店、阪神・阪急百貨店等） お買物優待券の発行またはお買物券の割引購入 ・コナミスポーツクラブ法人会員証の発行 <p>【平成 31 年 3 月現在：22 団体（会員数：約 57,000 人）】</p>	
---	---

（10）職場レクリエーション補助事業

内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
会員が 3 人以上参加する社内行事の実施にあたり、1 会員 1,000 円の補助。（年度内 1 回まで） 対象者：先着 1,000 人	1,661 人 (79 事業所)	1,328 人 (53 事業所)

(11) その他

内 容	時期等	平成 30 年度	平成 29 年度
お楽しみクイズ	9 回	93 人 (1,952 人)	102 人 (1,673 人)
エッシーくんの気持ち ※	8 回	80 人	90 人
投稿コーナー	10 回	44 人	48 人
大阪交響楽団定期演奏会招待 (4 公演)	年 4 回	40 人(招待)	40 人(招待)

(注) 括弧内は、お楽しみクイズ、投稿コーナーの応募者数。

※クイズ落選者から再度抽選をおこない 10 名に SCK ボールペン&ジェフグルメカード (500 円分) を進呈。

※平成 30 年度は記念号 (10 月発行) で 30 周年記念クイズを実施したため、10 月号でのおたのしみクイズ及びエッシーくんの気持ちの応募受付はなし。

6. 自己啓発事業 (公 1)

会員の能力向上、スキルアップ等のために講座受講料の一部を補助し、会員の自己啓発活動を支援した。

内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
会員がサンスクエア講座・指定通信講座・指定教育機関の各種講座を受講した際に支払額の 10%補助。	30 人	22 人

7. 老後生活の安定事業 (公 1)

中小企業で働く従業員の老後生活の安定を図ることを目的に国が一部助成する退職金制度「中小企業退職金共済 (中退共)」制度への加入あっ旋を行った。また、老後生活に役立つよう退職準備セミナーを実施した。

内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
退職準備セミナー 【おおきに・18 人】	10 人	11 人
中小企業退職金共済 (中退共) 制度	239 人 (38 事業所)	277 人 (39 事業所)

8. 財産形成事業 (公 1)

会員の計画的な財産づくりを支援するために財形事務代行を行った。

内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
一般財形	79 人	87 人
年金財形	13 人	14 人
住宅財形	—	1 人
合 計	92 人 (23 事業所)	102 人 (25 事業所)

9. その他補助事業（公1）

（1）サンスクエア堺利用料金補助制度

内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
会員がサンスクエア堺を利用した際に、基本料金の 20%補助。	28 件	11 件

（2）他府県等事業所会員特別補助制度

内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
他府県等に営業所等があり、そこに勤務する会員がいる場合に、当該会員に対し、1 人 1,000 円相当の補助。	686 人 (25 事業所)	675 人 (25 事業所)

10. 収益事業（収1）

会員の豊かな生活を応援するため、また SCK の事業収入を拡大し安定した経営を実現するために、会員向けの商品あつ旋や発行物への広告掲載、チラシ封入等を実施した。

（1）購買あつ旋

内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
家庭用常備薬あつ旋（年 3 回）	1,694 件	1,666 件
物品あつ旋（ハム、海産物、うめぼし、おせち、時計等）	824 件	757 件
合 計	2,518 件	2,423 件

（2）広告掲載等

内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
SCK ニュース広告	25 件	32 件
SCK ガイド・HP バナー広告	10 件	13 件
SCK ニュース発送時のチラシ等の封入	17 件	16 件
合 計	52 件	61 件

【収益事業の利益】

内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
家庭用常備薬等のあつ旋販売	682,162 円	663,248 円
物品あつ旋 （ハム、海産物、うめぼし、おせち、時計等）	281,463 円	323,246 円
SCK ニュース広告掲載	563,000 円	676,000 円
SCK ガイド・HP バナー広告掲載	242,000 円	262,000 円
SCK ニュース発送時の封入	990,018 円	1,104,548 円
全労済事務手数料	139,271 円	134,105 円
その他（中退共復託業務手数料等）	25,272 円	30,129 円
合 計	2,923,186 円	3,193,276 円

11. 設立30周年記念事業（他1）

会員を対象に加入に対する感謝を込めて「設立30周年記念事業」を展開した。

内 容	時 期	実 績
記念冊子（30周年記念号）	10/1	17,500部
記念品（SAFETY TUMBLER）	10/15～10/30	16,188人
記念講演会・交流会【講演：松木安太郎氏】 （ホテル・アゴーラ リージェンシー堺）	10/27	235人
記念イベント「よしもと新喜劇&バラエティショー」 （サンスクエアホール）	11/11	1部 364人 2部 382人
USJクリスマスパーティ	11/25	189人
インフルエンザ予防接種補助（500円／会員1人） ※1	10/1～31/1/31	928人
記念クイズ	10/1～10/15	30人 応募総数 (1,477人)
LINE@お友達登録プレゼント	4/2～5/31	238人
テレマーケティング（会員拡大業務のテレアポ） ※2	8/29～10/31	8事業所 160人入会

※1…令和元年度からは健康管理事業として実施。

※2…信用調査会社より5,000件のデータを購入。内従業員数の多い1,000件を対象にテレマーケティングサービスを利用してアポイントメントを取得し、営業担当が訪問。

IV 勤労者等のための施設の管理運営事業

公益目的事業 (公1：堺市内勤労者の総合的な福祉の向上を目的とする事業)

収益事業 (収1：公益目的利用団体以外への施設貸与等の事業)

勤労者の福祉の増進と教養文化の向上を図るとともに、労働組合の健全な発展に資するために設置されている堺市立勤労者総合福祉センター(サンスクエア堺)の指定管理者として、施設の管理運営業務及び各種の自主事業を行った。

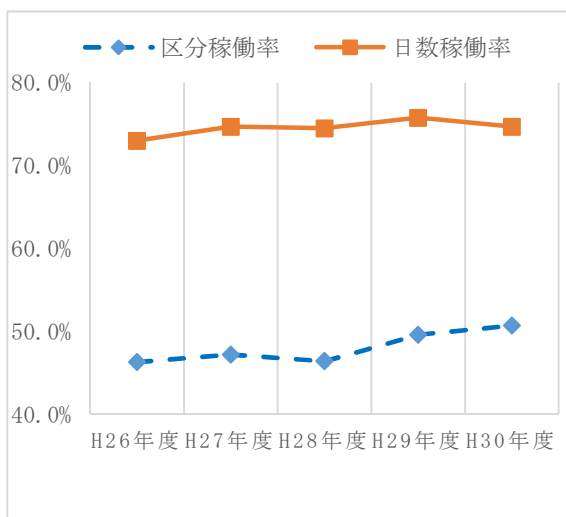
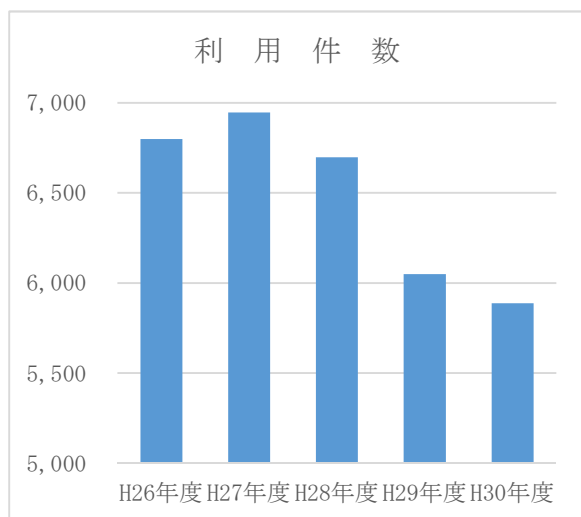
1. 施設管理運営事業(公1・収1)

勤労者を中心に労働団体、各種団体、法人等による会議や講演、研修等に加え、クラブやサークル等による音楽、教養、文化、スポーツ等の活動の場として施設の貸館業務を行った。また、利用者に安全で快適な施設を提供するとともに、施設価値の維持、向上を図るため、適切な施設の補修や維持管理を行った。

区 分	平成 30 年度	平成 29 年度	前年度比較増減
利用件数	5,888 件	6,050 件	△162 件
区分稼働率	50.7%	49.6%	1.1%
日数稼働率	74.7%	75.8%	△1.1%

【過去5年間のサンスクエア堺利用者数の推移】

区 分	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度
利用件数	6,799 件	6,947 件	6,697 件	6,050 件	5,888 件
利用人数	170,388 人	173,625 人	173,688 人	166,217 人	160,070 人
区分稼働率	46.3%	47.2%	46.4%	49.6%	50.7%
日数稼働率	73.0%	74.7%	74.5%	75.8%	74.7%



稼働 334 日（午前・午後・夜間の各区分を 1 件とする）

室名	席数等	利用件数	区分稼働率	日数稼働率	入場者数
多目的ホール	624 席 684m ²	689 件 (678 件)	70.9% (69.5%)	94.9% (97.9%)	27,546 人 (29,592 人)
料理実習室	37 名 105m ²	180 件 (181 件)	19.0% (19.1%)	39.1% (38.9%)	2,814 人 (2,705 人)
工芸実習室	37 名 105m ²	190 件 (192 件)	19.7% (19.9%)	52.7% (52.2%)	3,616 人 (3,758 人)
教養文化室	42 名 109m ²	361 件 (352 件)	37.5% (36.2%)	75.5% (74.9%)	3,482 人 (3,379 人)
研修室 1	36 名 88m ²	852 件 (890 件)	87.3% (89.2%)	87.2% (90.9%)	1,859 人 (2,898 人)
研修室 2	42 名 88m ²	438 件 (433 件)	44.9% (44.0%)	72.9% (74.7%)	8,137 人 (7,871 人)
第 1 会議室	108 名 174m ²	475 件 (486 件)	48.6% (49.5%)	75.8% (77.6%)	23,518 人 (24,486 人)
第 2 会議室	30 名 111m ²	482 件 (445 件)	49.3% (45.5%)	75.2% (76.9%)	7,118 人 (7,324 人)
第 3 会議室	27 名 56m ²	605 件 (553 件)	61.8% (56.3%)	89.7% (88.0%)	7,674 人 (7,150 人)
第 4 会議室	24 名 51m ²	723 件 (703 件)	73.9% (71.4%)	96.4% (94.0%)	8,068 人 (8,176 人)
ミーティングルーム 1	10 名 22m ²	— (57 件)	— (34.1%)	— (59.7%)	— (297 人)
ミーティングルーム 2	12 名 20m ²	— (81 件)	— (48.8%)	— (82.5%)	— (599 人)
ミーティングルーム 3	18 名 48m ²	— (75 件)	— (44.9%)	— (77.2%)	— (669 人)
サンスクエアホール	400 席 438m ²	485 件 (490 件)	51.5% (51.8%)	69.6% (71.6%)	55,140 人 (55,870 人)
第 5 会議室 (ギャラリー)	54 名 114m ²	408 件 (434 件)	42.1% (44.7%)	66.7% (71.1%)	11,098 人 (11,443 人)
合計		5,888 件 (6,050 件)	50.7% (49.6%)	74.7% (75.8%)	160,070 人 (166,217 人)

(注) 括弧は前年度実績。(※ミーティングルーム 1.2.3 は、平成 29 年 6 月 1 日より閉鎖)

【利用団体別利用件数】

区分	勤労者	労働団体	SCK・ 雇用推進課	一般	合計
利用件数	789 件	531 件	1,491 件	3,077 件	5,888 件
利用割合	13.4%	9.0%	25.3%	52.3%	100.0%

(注) 附属施設扱いの部屋を除く。

2. 指定管理事業（公1）

指定管理業務の一環として市内に在住、在勤する勤労者、求職者や学生・生徒、転職や復職を検討している方々の労働福祉と雇用の安定に寄与するとともに、市内の中小企業や事業所における研修や人材育成を代替、支援する観点から、社会人としての基礎修得や能力開発、ビジネススキルの向上、ライフプランの構築などに役立つ多彩な講座やセミナーを実施した。

また、公の施設として災害時の避難所機能を果たすとともに地域との連携、協調を図るためのイベント、ひとり親世帯に対して関係団体とともに支援する事業を行った。

（1）サンスクエア講座

講座名	前期 (5月～9月)	後期 (10月～2月)	単発	平成30年度	平成29年度
英会話（全6講座）	34人	26人		60人	70人
かんたん入門英会話	9人	10人		19人	19人
ビジネス英語	6人	5人		11人	6人
パソコン（全9講座）29年度は13講座	10人	14人		24人	48人
簿記3級をめざして		4人		4人	7人
経理労務の実務セミナー		6人		6人	3人
お仕事マナー・コミュニケーション			8人	8人	2人
自分磨きのカラー講座			4人	4人	8人
ライフプランセミナー			5人	5人	8人
パソコン（1日で学ぶパワーポイント）（4講座）			26人	26人	21人
パソコン（1日で学ぶエクセル）（5講座）			24人	24人	23人
パソコン（1日で学ぶワードレイアウトテクニック）（4講座）			12人	12人	10人
心理学セミナー（3講座） ※			43人	43人	
調剤事務					4人
合 計	59人	65人	122人	246人 (40講座)	229人 (36講座)

※ 心理学セミナーは新規講座

（2）カラダとココロの健康づくり【サンスクエアフェスティバル同時開催】

体力づくりや疾病予防、メンタルヘルスなどの観点から日常生活や職場における健康づくりの大切さを再認識するための楽しく役に立つセミナーを同時開催した。（50人）

（3）災害への備え展【サンスクエアフェスティバル同時開催】

災害から命と暮らしを守るために必要な知識や備えを再確認するとともに地震発生時の避難所としての機能や役割を広く地域住民と共有するため、サンスクエアフェスティバル開催にあわせ「災害に備えて「防災展」」を開催した。

(4) 若年勤労者活動支援事業（公1）

市内に在住、在勤する若年勤労者（35歳未満）で構成するグループ、団体等の自己啓発、余暇活動等で施設を利用した際に5割の料金で利用できるよう支援した。

内 容	平成30年度	平成29年度
登録団体	1件	1件
利用件数	—	2件

※ 登録は年度ごと。（1年度3区分を限度に5割の施設利用料金（軽減額に上限あり）で利用）

(5) ひとり親世帯支援事業

仕事と育児に頑張っているひとり親世帯を対象に親子共通の楽しい思い出づくりになる催しとして堺市母子寡婦福祉会の協力のもと、平成31年3月17日に「親子でスイートポテト&クッキーづくり」を実施した。（30人）

3. 自主事業（公1）

施設全体の活性化や稼働率の向上のため、施設の機能や役割を広くPRできる勤労者や市民を対象とした講座やイベント等の自主事業を行った。

(1) サンスクエア講座

勤労者等の健康づくりや教養文化活動の促進を図るため、勤労者はもとより広く市民が気軽に参加できる多彩な講座を開催した。

講座名	前期 (5月～9月)	後期 (10月～2月)	単発	平成30年度	平成29年度
料 理	12人	13人		25人	32人
花 道	11人	5人		16人	13人
茶 道	15人	10人		25人	12人
太 極 拳	14人	16人		30人	47人
陶 芸	15人	18人		33人	40人
ヨ ガ (2講座)	88人	96人		184人	188人
パーソナルカラー	6人	7人		13人	10人
スマイル氣功	7人	7人		14人	20人
バドミントン	18人	22人		40人	52人
楽しい園芸	8人	12人		20人	12人
太極柔力球でエクササイズ	11人	8人		19人	22人
イタリアンシェフの世界の料理	12人	14人		26人	29人
男のイタリア料理	16人	10人		26人	17人
体幹トレーニング&ストレッチ	47人	31人		78人	62人
ソープカービング			6人	6人	9人

講座名	前期 (5月～9月)	後期 (10月～2月)	単発	平成30年度	平成29年度
アートであそぼう(パステルワーク・ガラス絵) (2講座) (29年度 ガラス絵・ミツロー版画)			29人	29人	27人
パン作り講座			12人	12人	11人
男の料理講座			10人	10人	6人
花道体験(みささぎ流)※			6人	6人	
ケーキ作り講座					12人
ワイン講座					28人
合 計	280人	269人	63人	612人 (36講座)	649人 (39講座)

※ 花道体験(みささぎ流)は、新規講座

(2) サンスクエア フェスティバル(利用者発表会)

サンスクエア堺で活動が続いているグループ・団体の活動推進及び利用者間のコミュニケーションを深めるため、作品展示、お茶席、フリーマーケットなどを催すとともに、活動の成果を来場者等に披露する舞台発表を昨年を引き続き開催した。

フェスティバルのオープニングとして堺市立三国丘中学校の吹奏楽部とオーボエ奏者：大島 弥州夫さんが演奏を行った。参加は、陶芸講座、アートであそぼう講座、ソープカービング講座、楽しい園芸講座を含むサンスクエア利用者23団体とSCK会員のフリーマーケット出店者16団体と招待参加3団体の全42団体となった。

内 容	開催日	平成30年度	平成29年度
展示発表	3/2～3/3	1,292人	1,290人
舞台発表・お茶席・フリーマーケット	3/3		

(3) 地域青少年育成支援事業

地域における青少年の育成支援をつうじて地域社会への貢献と施設稼働率の向上及び活性化を図るため、地域の小・中・高等学校の音楽、演劇などのクラブ活動などを対象にサンスクエアホールの舞台を児童、生徒の練習活動等の場として無償で提供した。

内 容	平成30年度	平成29年度
登録団体	10校 11団体	8校 9団体
利用件数	11件	5件

(4) 地域児童育成支援事業

地域における乳幼児の育成支援をつうじて地域社会への貢献と施設の稼働率向上及び活性化を図るため、園庭での活動が制約される梅雨の時期や猛暑が続く夏季などに、多目的ホールを隣接する保育所園児の活動の場として無償で提供した。

内 容	平成 30 年度	平成 29 年度
登録団体	2 園 2 団体	2 園 2 団体
利用件数	9 件	2 件

(5) サンスクエア堺開設 25 周年記念事業

「片岡 護さんによるイタリア料理講座」

全国のこどもたちの食育活動に取り組んでいるイタリア料理界の巨匠・片岡 護さんを招き、市内の多くの方々に料理作りの魅力を伝える講座を施設開設の 25 周年記念事業として行った。

参加者は、市内調理従事者と勤労者とその家族、2 日間で 66 名だった。

内 容	開催日	参加人数	平成 30 年度
<ul style="list-style-type: none"> ・デモンストレーション ・試食 ・調理 ・食事と質問 	2/16	32 人	66 人
	2/17	34 人	

V 役員会等に関する事項

【理事会】

開催日	議案等
平成30年度 第1回理事会（決議省略） （平成30年4月1日）	【議案審議】 第1号議案 平成30年度役員報酬の件
平成30年度 第2回理事会（通常理事会） （平成30年6月7日）	【議案審議】 第2号議案 平成29年度事業報告の件 第3号議案 平成29年度決算報告の件 第4号議案 評議員会へ提出する理事候補者名簿の件 第5号議案 評議員会へ提出する新評議員候補者の件 第6号議案 顧問の選任の件 第7号議案 勤労者等のための施設の管理運営事業の件 第8号議案 定時評議員会の開催の件 【報告事項】 職務の執行状況について （平成29年度下半期事業報告）
平成30年度 第3回理事会（決議省略） （平成30年6月27日）	【議案審議】 第9号議案 理事長（代表理事）の選定の件 第10号議案 副理事長（代表理事）の選定の件 第11号議案 常務理事（業務執行理事）の選定の件
平成30年度 第4回理事会（臨時理事会） （平成30年11月21日）	【議案審議】 第12号議案 第2回評議員会の開催の件 【報告事項】 (1) 職務の執行状況について （平成30年度上半期事業報告） (2) 平成30年度第1回評議員会の決議事項について
平成30年度 第5回理事会（通常理事会） （平成31年1月22日）	【議案審議】 第13号議案 平成30年度収支補正予算の件 第14号議案 平成31年度事業計画の件 第15号議案 平成31年度収支予算の件 第16号議案 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件 第17号議案 評議員会へ提出する定款の変更（案）の件 第18号議案 事務局の組織及び運営の件 第19号議案 変更認定申請の件 第20号議案 平成30年度役員報酬の件 【報告事項】 サンスクエア堺CSアンケート結果について

【評議員会】

開催日	議案等
平成30年度 第1回評議員会（定時評議員会） （平成30年6月27日）	【議案審議】 第1号議案 平成29年度事業報告の件 第2号議案 平成29年度決算報告の件 第3号議案 理事の選任の件 第4号議案 新評議員の選任の件 【報告事項】 (1) 平成30年度第1回理事会の決議事項について (2) 平成30年度第2回理事会の決議事項について
平成30年度 第2回評議員会（臨時評議員会） （平成31年1月23日）	【議案審議】 第5号議案 平成30年度収支補正予算の件 第6号議案 平成31年度事業計画の件 第7号議案 平成31年度収支予算の件 第8号議案 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の件 第9号議案 定款の変更の件 【報告事項】 (1) 平成30年度第3回理事会の決議事項について (2) 平成30年度第4回理事会の決議事項等について (3) 平成30年度第5回理事会の決議事項等について (4) サンスクエア堺CSアンケート結果について

VI 経営指標等の推移

(金額単位:千円 以下は四捨五入)

事業年度		H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	
① 主な財務指標	貸借対照表	資産合計	280,787	300,148	303,725	311,450	285,253
		負債合計	113,892	123,288	115,628	113,599	112,039
		(うち借入金)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
		正味財産合計	166,895	176,860	188,097	197,851	173,214
	正味財産増減計算書	当期正味財産増減額	△ 5,633	9,965	11,236	9,754	△ 24,636
		当期正味財産増減額-項目A(※1)	△ 5,633	9,965	11,236	9,754	△ 24,636
	収支計算書	当期収入合計	408,059	410,763	398,948	464,159	458,925
		総収入(※2)	408,059	410,763	398,948	464,159	458,925
		当期支出合計	418,227	405,219	391,340	455,405	456,900
		当期収支差額	△ 10,168	5,544	7,608	8,754	2,025
次期繰越収支差額		21,819	27,362	34,970	43,724	45,749	
② 役員等の状況	会員数(人)	15,249	15,503	15,821	15,780	16,204	
	役員数(人)(※3)	12	12	12	11	12	
	役員報酬総額(※4)	8,342	7,959	8,700	8,715	8,754	
	職員数(人)(※5)	14	13	14	13	13	
	人件費総額(※6)	88,284	87,633	84,945	85,398	85,696	
③ 堺市との取引	市補助金収入	59,961	58,272	56,720	55,227	53,703	
	市受託事業収入	68,400	68,400	68,400	70,076	69,325	
	合計	128,361	126,672	125,120	125,303	123,028	
④ 事業別の状況(資金ベース)	広報事業	事業支出額	21,906	18,592	16,657	18,008	18,939
	慶弔給付	給付件数(件)	3,954	3,940	4,220	4,072	4,073
		事業支出額	39,099	36,268	39,741	39,571	40,418
	健康管理事業	参加・利用延人数(人)	16,389	19,368	23,060	25,264	24,127
		事業収入額	1,458	1,389	1,709	1,843	1,702
		事業支出額	14,997	15,950	16,598	17,861	17,181
	余暇活動事業	参加・利用延人数(人)	62,101	63,379	62,457	63,775	59,406
		事業収入額	31,797	38,349	31,191	33,964	34,166
		事業支出額	56,085	61,210	53,741	57,602	56,257
	収益事業	事業収入額	5,313	6,680	4,784	3,697	3,844
		事業支出額	2,393	3,973	1,630	728	791
	周年事業	事業収入額	-	-	-	-	1,388
		事業支出額	-	-	-	-	29,505
	その他	収入額	188,663	190,537	192,920	193,576	191,705
		支出額	93,725	91,473	92,515	91,410	94,514
	福利厚生事業	収入合計	227,231	236,955	230,604	233,080	232,805
		支出合計	228,205	227,466	220,882	225,180	257,605
		事業活動収支差額	△ 974	9,489	9,722	7,900	△ 24,800
	施設管理運営事業	貸館使用件数(件)	6,799	6,947	6,697	6,050	5,888
		講座参加者数(人)	702	759	914	878	858
		コンサート入場者数(人)	302	317	-	-	-
		施設開設25周年記念事業(人)	-	-	-	-	66
		フェスティバル入場者数(人)	1,296	1,298	1,280	1,290	1,292
		収入合計	122,710	123,380	123,910	127,472	126,568
		支出合計	128,909	120,736	119,475	119,523	120,699
	事業活動収支差額	△ 6,199	2,644	4,435	7,949	5,869	
	財産形成事業	財形契約者数(人)	102	107	112	102	92
収入合計		28,296	30,828	32,972	29,750	27,985	
支出合計		28,296	30,828	32,972	29,750	27,985	
事業活動収支差額		0	0	0	0	0	

(※1) 項目A=(特別損益項目の資産の増減+特別損益取引に係る当期収支差額)

(※2) 当期収入合計額-借入金収入等(損益に無関係の項目)

(※3) 理事、監事

(※4) 役員に支払われる報酬の総額

(※5) 役員、短期臨時職員及び人材派遣を除く常勤、非常勤、応職職員等

(※6) 役員報酬総額を除く人件費の総額(資金ベース)

VII 法人の課題と展望

我が国の経済は、雇用・所得環境の改善にみられるように、経済の好循環が広がりつつある中で、緩やかな景気回復基調が見込まれています。しかし、企業の設備投資や個人消費といった面への波及はまだ十分とは言えません。

こうした状況の下で、地域経済を支える中小企業の支援を担う当サービスセンターの役割も勤労者の働きがいの実現のため一層重要となってきています。

< 中小企業勤労者等の福利厚生事業 >

平成 30 年度は、SCK 設立 30 周年を迎え、記念事業としてプロサッカー解説者による講演会や会員同士の交流会、サンスクエアホールでのイベントなど、会員に喜んでいただける催事を多数企画し開催しました。また、インフルエンザ予防接種をした会員への補助を行い、多くの会員にご利用いただきました。

今後は、平成 30 年度に実施した事業所及び会員アンケートの調査結果を分析のうえ、満足度の高い福利厚生サービスを実現してまいります。

また、業種や規模でターゲットの設定を行い、会員拡大に取り組むとともに、会員事業所の加入状況の把握、利用率の向上に向けた情報提供・訪問を行うことで退会防止を図り、将来の自立化に向けて一層の会員拡大に努めてまいります。

< 法人運営 >

自立化に向けた取り組みを継続的にすすめることで安定した経営の実現を図ります。さらに、公益財団法人として適切で健全な運営に努めます。

< 勤労者等のための施設の管理運営事業 >

勤労者等のための施設の管理運営事業については、平成 30 年度に実施された次期指定管理者候補者選定委員会の選定により選外となったため、令和元年(平成 31 年)度から 5 年間は携わりません。

VIII 決算期後に生じた法人の状況に関する重要な事実

該当事項はありません。

事業報告書の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は作成していません。

